

「Yahoo!メッセージ」がボーダフォンライブ！に対応 ～ 主要な携帯電話サービスすべてから利用可能に ～

2004年10月26日

ヤフー株式会社

「Yahoo!メッセージ」がボーダフォンライブ！に対応

～ 主要な携帯電話サービスすべてから利用可能に ～

「Yahoo!メッセージ」のアクセス方法（携帯電話用）
「Yahoo!モバイル」（<http://yahoo.co.jp/>）トップページから
Y!メニューリスト→集まる→Yahoo!メッセージ

Vアプリ版「Yahoo!メッセージ」の案内ページ（パソコン用）
<http://messenger.yahoo.co.jp/messenger/j/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日、パソコンとiモード、EZwebに対応したパーソナルチャットツール（インスタントメッセージ）として定評のある「Yahoo!メッセージ」を、ボーダフォンライブ！に対応した携帯電話からも利用できるようサービスを拡充しました。

このたび、「Yahoo!メッセージ」では、従来より提供している「Windows版」、「Macintosh版」、「Java版」、「iアプリ版」、「EZweb版」に加え、「Vアプリ版」の提供を開始しました。「Vアプリ版」は「Yahoo! JAPAN ID」（取得無料）とボーダフォンライブ！に対応した携帯電話さえあれば、ソフトウェア（Vアプリ）をダウンロードするだけで無料で利用できます（※）。

Vアプリ版「Yahoo!メッセージ」の提供により、iモード、EZweb、ボーダフォンライブ！の主要な3つの携帯電話サービスから利用でき、外出先からでも気軽にリアルタイムのメッセージ交換ができるようになりました。

Vアプリ版「Yahoo!メッセージ」は、一度に最大で半角800文字までのメッセージ受

信、半角400文字までのメッセージ送信が可能です。ボーダフォンライブ！対応の携帯電話どうしはもちろん、パソコンやiモード対応の携帯電話、EZweb対応の携帯電話とメッセージの送受信を行うことが可能です。

なお、Vアプリ版「Yahoo!メッセンジャー」 どうしであれば、ボーダフォンライブ！の絵文字の送受信を行うことも可能です。

インスタントメッセンジャーを提供する主要企業のなかで、3つの携帯電話サービスに対応したサービスを提供するのはYahoo! JAPANだけです。

※通信中のパケット料金は別途各電話会社より請求されます。

【Yahoo!メッセンジャー】 <http://messenger.yahoo.co.jp/>

「Yahoo!メッセンジャー」は、本ソフトウェアを利用しているユーザーどうしが一対一もしくは複数の友だちと同時に、文字メッセージを会話のようにリアルタイムで交換できるコミュニケーションツールです。（※）

「友だちリスト」にメッセージ交換相手のYahoo! JAPAN IDを登録することによって、相手がオンライン（インターネットに接続された状態）であるかをリアルタイムに把握できるほか、ユーザー自身が忙しかったり、席をはずしているという状態を通知する機能も保持しています。この機能を併用することで、メッセージ送信者は相手の状態を事前に把握し、その上でメッセージ交換を行うことが可能です。

※ 複数の友だちと同時にメッセージ交換が行える機能はパソコン版のみ対応。

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約3810万人のユニークカスタマー数※と、1日10億3000万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2004年9月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率84.3%、職場からの視聴率91.1%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約4493万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。